



政策企画課 角南知沙

尾道の特徴は?人のくらしは...? 皆さんご存じの国勢調査をはじめ、毎年さまざまな統計調査が行われています。それに基づいて、色々な『数値』を算出しています。数字から分かる尾道を見てみましょう。

人口 **5位** (県内23市町)

13万8626人 (平成27年国勢調査)

3人に1人が **65歳以上**

高齢化率は34%を超えています。(平成27年国勢調査)

気候(平成28年)

平均気温 **16.4℃**

年間降水量 **1552.0mm**

年間日照時間 **2032.9時間** (気象庁)

造船関連事業所 **193事業所** (平成26年経済センサス-基礎調査)

1位 (県内23市町)

栽培・作付面積※2 **1位** (県内23市町)

温州みかん **603ha**

レモン **81ha**

わけぎ **43ha**

いちじく **35ha**

もも **11ha**

男性の平均寿命 **79.3歳** (県内79.9歳) **16位** (県内23市町)

女性の平均寿命 **85.7歳** (県内86.9歳) **20位** (県内23市町) ※1

将来推計人口

30年後の2045年には、人口が約42,000人減ると推定されています。これは、満員のマツダスタジアムのカーブ戦観客数の約1.3倍の数が減ることと同じです。

資料: 尾道市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン(平成27年10月) 2015年は国勢調査結果

名字ランキング

1位 **村上** 約5000人

2位 **山本** 約2000人

3位 **高橋・高橋** 約1700人 (平成29年2月末市民課)

日本遺産にも認定された村上海賊にゆかりがあるのかもしれませんがね。

7つの島の大きさくらべ※3

約10000人 約500人

因島 35.03km² 21,947人

生口島 31.21km² 8,902人

向島 22.31km² 22,311人

高根島 5.60km² 481人

百島 3.08km² 477人

岩子島 2.46km² 566人

細島 0.76km² 47人

(人口:平成27年国勢調査、面積:平成27年全国都道府県市区町村別面積調)

7つの橋の長さくらべ※3

このうち、多々羅大橋、因島大橋、生口橋、新尾道大橋は、「しまなみ海道」の一部となっています。

多々羅大橋(愛媛県分を含む) **1480.0m**

因島大橋 **1270.0m**

生口橋 **790.0m**

新尾道大橋 **549.0m**

尾道大橋 **386.5m**

高根大橋 **205.0m**

向島大橋 **140.1m**

(広島県道路管理課ホームページ)

医療と健康

特定健診受診率(平成27年度) **34.7%** (県25.7%) (市国保の健診数値)

1人当たりの医療費(市国保) (平成27年度) **42万2492円** (国民健康保険の現況)

受診率が低いと医療費がかさむ傾向にあります。健診は毎年受診し、健康管理に役立てましょう。

がん検診受診率(平成26年度) (市が実施している検診の受診率)

胃がん **11.3%** (県12.0%)

大腸がん **27.0%** (県23.2%)

肺がん **19.7%** (県19.8%)

子宮頸がん **31.8%** (県41.5%)

乳がん **31.8%** (県35.5%)

(健康推進課、保険年金課)

死亡者数(平成27年) **2009人**

このうち、がんなどの悪性新生物による死亡は529人で最も多く、4人に1人の割合です。(広島県人口動態統計年報)

子どもの数(平成27年) **1万5945人**

14歳以下の人口は65歳以上人口の約3分の1で、5年前と比べて1337人減りました。(平成27年国勢調査)

国・県指定文化財 **138件** (1位) (県内23市町)

このうち国宝 **4件**

- 浄土寺多宝塔
- 浄土寺本堂
- 向上寺三重塔
- 絹本著色普賢延命像(持光寺)

(文化振興課)

出生児数

平成22年 **1056人** → 平成27年 **923人** (△133人)

(広島県人口動態年報)

合計特殊出生率※4

平成22年 **1.58** → 平成27年 **1.60** (県1.60、全国1.45)

(市の数値は子育て支援課が算出、県・全国の数値は平成27年人口動態統計(確定数)の概要より)

総観光客数(平成27年) **675万人** (4位) (県内23市町)

平成20年以降7年連続で増加しています。

このうち、サイクリスト客数 **15万7000人**

近年は海外からのサイクリストも増えています。

(広島県観光客数の動向)

出産の年齢別構成割合

子どもを産んだ女性の年齢は、5年前と比べて、30歳未満の割合が低下し、30歳以上の割合が上昇しています。出産する年齢が高くなっていることが分かります。

(広島県人口動態統計年報)

道の駅クロスロード みつぎ利用者数(平成27年度) **44万4000人**

平成27年3月に中国やまなみ街道が全線開通し、前年に比べ約40%増えました。1日当たり347人増えたこととなります。

(平成28年版統計おのみち)

10~49歳女性の移動人口 (5年前の常住地と比べて算出)

20歳代の女性は、転入した人より転出した人の方が多く、特に県外への転出が多くなっています。一方、30歳代の女性は、県外への転出が少ない分、転入した人の方が多くなっています。

(平成27年国勢調査)

いかがでしたか。皆さん気になる数字はありましたか。市が発行している統計おのみちでは、そのほかにも色々なデータが集まっています。市ホームページでもご覧になれますよ。6月1日に「工業統計調査」、10月1日に「就業構造基本調査」があります。ご協力をお願いします。政策企画課 ☎0848-38-9314

※1 「平成22年度広島県健康寿命の算定方法の指針」を基に広島県が算出。 ※2 平成27年産特産果樹生産動態等調査、平成26年産地域特産野菜生産状況調査 ※3 イラストの比率はイメージで表しています。

※4 15~49歳の女性の年齢別出生率の合計で、1人の女性が一生の間に産む子どもの数の平均を推計したものです。